

会議録

会議の名称	第1回加東市学校給食センター運営委員会
開催日時	平成29年7月10日（月）13時15分から14時30分まで
開催場所	学校給食センター 2階 会議室
<p>議長の氏名（委員長 平川真也）</p> <p>出席及び欠席委員の氏名</p> <p>【出席委員】9名</p> <p>森下智行委員 山口みどり委員 河村亮一委員 吉田善彦委員 賀内香代子委員 長谷川貴典委員 平川真也委員 大江みさ子委員 西田千枝子委員</p> <p>【欠席委員】1名</p> <p>柿木達也委員</p>	
<p>説明のため出席した者の職氏名</p> <p>教育長 藤本謙造</p> <p>教育部長 西角啓吾</p> <p>学校教育課 参事 藤原路寛</p> <p>学校教育課 食育推進専門員 土肥貴雄</p> <p>教育総務課 課長 大橋博英</p> <p>学校給食センター 所長 簗田順子</p> <p>同 栄養教諭 西尾彩加</p> <p>同 栄養教諭 浅田恵美</p> <p>同 主幹 阿江久美子</p>	
<p>議題、会議結果、会議の経過及び資料名</p> <p>【議題】</p> <p>(1) 運営委員会の委員長及び副委員長並びに物資調達部会委員及び部会長の選出について</p> <p>(2) 施設概要及び給食内容等について</p> <p>(3) 平成28年度決算並びに物資購入状況について</p> <p>(4) 平成27、28年度給食野菜使用実績について</p> <p>(5) 平成29年度給食予算について</p> <p>(6) 平成29年度事業計画について</p> <p>(7) 主食・牛乳価格等の推移について</p> <p>【会議結果】</p>	

- (1) 事務局一任により、事務局より委員長・副委員長を選出しました。
- (2) ～ (7) の資料に基づき審議しました。

【会議の経過】

開 会 事務局

1 教育長あいさつ

「今朝のニュースでは九州で、大雨により甚大な被害が出ているようです。何においても先を洞察した、安全と安心を迫及した取り組みが大切であると痛感いたします。

食育の推進について‘加東の教育、かとう夢プラン’に掲げていますが、昨年『かとう和食の日』を制定し、家庭でもご協力いただいております。学校教育でも地産地消を取り入れた学校給食事業を推進し食育を行うことで豊かな食生活が実現し、それが豊かな生き方につながっていくものと考えています。本日は、今年度第1回目の運営委員会で、当センターの事業計画等について説明をしますので、きたんのないご意見をお聞かせくださいますようお願いいたします。」

2 自己紹介 出席者全員

3 協議事項 (1) 運営委員会の委員長及び副委員長並びに物資調達部会委員及び部会長の選出について

(事務局より) 選出方法について問いかけ後に事務局一任の声は委員よりあり、事務局より選出した

委員長	1名	副委員長	1名	
物資調達部	会長	1名	委員	3名

委員構成の承認を得る

委員長あいさつ

4 協議事項 (2) 以降は、選出された委員長が議事進行

- (2) 施設概要及び給食内容等について
- (3) 平成28年度決算並びに物資購入状況について
- (4) 平成27、28年度給食野菜使用実績について
- (5) 平成29年度給食予算について
- (6) 平成29年度事業計画について
- (7) 主食・牛乳価格等の推移について

食育推進専門員から食育について

教育施策の大きな柱の一つとして、食育の推進があります。成長期で心身ともに、将来

の食習慣の形成に大きな影響を及ぼすこの時期において、食育を推進していくことは非常に大切です。健康保持増進や体位の向上には、正しい食事の在り方や望ましい食習慣の形成が重要であるため、安全でおいしい給食を提供し、献立を教材として活用し給食センターと学校そして家庭と連携して食育を進めていきます。

毎月の「かとうの献立」や「給食だより」に加えて、学期に1回「食育だより」を発行します。

事務局より説明。質疑なし。

5 質疑応答及びその他

委員 おいしい給食をいただきました。病院などいわゆる院内食は、塩分や糖分など調整をしたもので味がよくないですが、給食は大変おいしかったです。

委員 今回初めての給食でした。食器も形や絵柄もやさしい感じがします。学校では残食ゼロをクラス対抗で取り組んでおり先生方も指導いただいていることを子どもから聞いています。栄養を考えた献立を子供たちが理解して、継続して残菜ゼロを目指してほしいと思います。

委員 かつて、子どもと一緒に給食見学会に参加したことがありました。自分は、好嫌いが多くて残っていた記憶があります。自分の子どもや周りの人の話でも、家で好き嫌いをしていても学校の給食はよく食べているということを知っています。有り難いことだと思っています。

委員 24年振りで給食をいただきました。私も子どもの頃は、偏食が多くて給食時間が過ぎても食べていました。子どもは、給食を匂いとか見た目とかイメージで偏食してしまうこともあると思うので、学校と家庭とで様々な取り組みで食べられるようになってほしいと思います。

委員 材料費の内訳で、牛乳代が主食代よりも高いということがわかりました。私の子どもの頃は5日ともパンが主食で牛乳は合うと思っていましたが、今は米飯が4日でパンが1日ですが、牛乳は毎日出ています。家庭でも米飯では牛乳は飲まないですね。完全給食とは、文部科学省の規定で牛乳が付くと決められていることや安価で栄養が取れるものが牛乳であることは、理解をしています。給食について様々な視点から興味をもって、この1年間学んでいきたいと思っています。

事務局 文部科学省の規定もありますが、決められた予算の範囲で栄養価を満たさないとはいけません。また、限られた調理時間で作る副食3品の栄養価をクリアするには、牛乳は必要不可欠です。長期の夏休みなどは給食がないため、栄養価の不足を招いたりすることがあります。カルシウムが取れる牛乳が給食には適しています。

確かに、米飯と牛乳の取り合わせについてのご意見もありましたが、児童・生徒からは、特段の意見は出ていない状況です。

6 その他

事務局より3点の説明

- ・加東市学校給食センター規則一部改正について
食物アレルギーその他の疾患について、医師の診断に基づき給食の一部を継続的に除去することが適当と認められた場合には、学校給食費の一部を減額することができる。
- ・老朽化による超高压食缶洗浄機の入れ替え工事について
工事を今年の夏休み中に実施し、今後も調理用設備の計画的な更新を行っていく。
- ・次回の運営委員会の開催について
定例では来年2月の開催となるが、重要協議事項ができた場合は随時開催とする。

以上、事務局より説明。質疑なし。

閉 会

教育部長

慎重審議をいただき、誠に有難うございました。

本日の貴重なご意見を参考にしながら今年度から食育推進専門員を配置し栄養教諭との連携で、より充実した学校給食事業及び食育を推進していきます。一年間お世話になりますがどうぞよろしく願いいたします。

本日は、有難うございました。